



## 今月の記事

ボランティアの集い

近ごろの愛の園

私の仕事 Part II

リレーエッセイ

7~8月の予定



## ボランティアの集いを開催

生活相談員  
池田貴之

年に一度のボランティアの集いが開催されました。まず初めに宮崎理事長よりお集まりいただいたボランティアの方々へ1年間の活動への感謝をお伝えしました。

今年は喫茶、傾聴、やまびこ会、ドッグセラピー、園芸ボランティアさんが参加して下さい、皆さんのボランティア活動のご紹介をスライドでご覧いただいた後、株式会社モリカワさんのご協力でおいしいコーヒーの淹れ方を実演していただきました。

紀州備長炭で焙煎した炭火焙煎コーヒーがあること、ポットはお湯が細く出やすい細口がお薦めであること、コーヒー豆の産地や焙煎方法によって味が違って来ることなどを教えていただき、コーヒーの木の花言葉であるように「一緒に休みましょう。」と参加者皆さんで焙煎士が淹れてくださったコーヒーの味の違いを楽しみ、自然と皆さんの会話も弾みました。

ボランティアの集いに参加されていない方ではマッサージをして下さる中口智子さん、ヨガを教えて下さる山本たかおさん、その他にも随時ご連絡いただいて、歌やピアノ演奏の披露があり、幼稚園児や学生、地域の方々の訪問もあります。

このように愛の園はたくさんのボランティアの皆様を支えられています。これからもよろしく願いいたします。



願いの書かれたたくさんの短冊が飾られました。多いのは「健康でありますように!」、そして「宝くじが当たりますように!」

## 近ごろの愛の園 あんなこと、こんなこと



恒例の春の遠足として白浜アドベンチャーワールドに、入居者13名、ご家族5名、職員15名で行って来ました。心配した雨の影響もなく、サファリツアー、アシカショー、イルカ・クジラショーなどを満喫しました。ガラス仕切のないパンダ舎では活発に動き回るパンダをじっくりと見る事ができ感激でした。 6/8



3ユニットでは今年も職員の実家から頂戴した南高梅でジュースを仕込みました。8リットル瓶にたっぷり?のジュースは梅雨明けには味わえます。 6/16



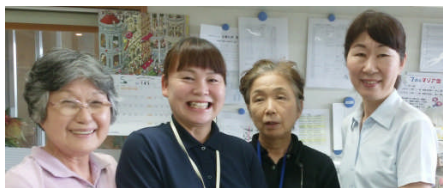
6月の「まりもと愉快な仲間たち」でのひとコマ。初めて参加する入居者もおられ、犬たちとボランティアの方々とのステキな時間を過ごしました。 6/19



## 私の仕事 Part II (9) 「事務室の働きとは」

事務職員  
三宅靖代

私が就職したての頃、30周年記念行事に携わりました。行事後、「あなたがいてくれて本当によかった」と、今は亡き濱野タキ園長から言われました。先に帰られるお客様をお見送りするという当たり前なことをしただけなのに、「相手の立場になって考えたら1人で去るよりもずっといい」と。その言葉がずっと心に残っており、仕事をするなかでも「相手を想うこと」が必要だと感じています。顔が見えない電話応対も不思議と声で相手の表情が伝わります。入居者の皆さんやご家族の方々、来客との関わりも多い部署ですので、日々「笑顔」「はきはき」も心がけて仕事に努めています。



稗田由紀子 三宅靖代 則岡和代 堀美都子

私の主な仕事は神愛会・愛の園・診療所・デイサービス・居宅介護支援事業所・深和ホームの入出金による会計業務、請求書による支払業務、タイムカードを管理する給与業務、家族の会事務局です。事務室では他にも、職員の雇用に関する諸手続き、入居者の方々の預り金管理、役員会の対応、後援会の事務局、ボランティアさんの送迎などなど…とさまざまな仕事があります。

どの会社もそうだと思いますが、1人、1部署だけでは成り立ちません。見えない仕事が多い事務室ですが、他部署と連携し合って共に愛の園を支えています。

愛の園でお世話になってから早15年が経ちました。愛の園に必要とされるよう、これからも事務室で元気に頑張っていきます。

## リレーエッセイ(56) 「実家の猫」

洗濯場  
折戸悦子

長年、実家で暮らしている猫がいます。名前は「ミー」です。22年前に生まれて間もない子猫だったミーは、私の長女が小学2年の時、学校の帰りに拾って実家へ連れて行きました。

それからは猫好きな母に大切に育てられ…、大切に度が過ぎてとても面倒くさい猫に育ちました。何が面倒くさいかというと、母はキレイ好きで、キチッとした性格なので、ミーの水もエサも朝、昼、晩と三回取り換え、小さいころからトイレのしつけも夜中に起こしてトイレに連れて行き、まるで人間の赤ちゃんを育てるように手をかけてきました。その結果、昼でも夜中でもミーがトイレをする度、お尻



を拭いてもらうまで鳴いて知らせ、拭いてもらうとやっと布団に入ってくるそうです。寝る時は必ず母の腕枕。水も交換して直ぐじゃないと飲みません。エサも同じです。

大変わがままで綺麗好きなお嬢様ですが、よく考えると22年ってすごいです。長寿です。猫年齢でいうとなんと！104歳。まだまだ椅子に飛び乗ったり身軽に動き回ったりしています。母の方が弱っています。どちらが長生きするのか、と母は言っていますが、お互いに支え合って長生きしてもらいたいです。

次は洗濯場の菅谷美抄さんをお願いします。

「キリストの愛を以って  
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック   
<https://www.facebook.com/shinaikai>

ホームページもご覧ください。  
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

## 7～8月の愛の園

- 13(木) やまびこ会
- 16(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 17(月) ヨガ教室 マッサージ
- 20(木) やまびこ会
- 23(日) 礼拝(聖餐式)  
かき氷・綿菓子
- 24(月) ヨガ教室
- 25(火) マリア会
- 26(水) 歯科診療
- 27(木) やまびこ会
- 30(日) 礼拝(聖餐式)

- 3(木) やまびこ会
- 6(日) 礼拝(み言葉の礼拝)  
夏祭り
- 7(月) ヨガ教室
- 8(火) マリア会
- 10(木) やまびこ会

## 編集者から

今年最初の「福祉・介護の仕事フェア」に参加しました。例年になく参加者が少なくブースに来られた方は少数でしたが、介護・看護の仕事を希望する熱心な方々でした。ぜひ愛の園に来てほしいと思いました。

京都に「おっちゃんとおばちゃん」という若者向けの無料の求人雑誌があり、働く人々の紹介記事が人気だそうです。ある号に登場したカフェのオーナーは、「仕事とは隣の人を幸せにする手段。やさしくない人は成功できない。隣人にやさしくできることこそが仕事の成功だ。」と語り、「働く人に勧める本はマザー・テレサの自伝。なぜなら世界で最も多くの隣人を幸せにしたから。」と綴られていました。

私たちも一人一人の働きが人々を幸せにする働きであるよう努力を続けます。(A)